

ムンク・柚木沙弥郎・ロダン・速水御舟・ピカソ・岡本太郎・ベーコン・ジャコメッティ・・・
番組放送50年で紹介された名作・名品およそ100点を展示！

「NHK日曜美術館50年展」 2026年3月、開催決定！

会場 東京藝術大学大学美術館

ムンク 柚木沙弥郎 石田徹也 ロダン 速水御舟
 伊藤若冲 李禹煥 室瀬和美 月岡芳年 ルドン 加山又造 巖光 松本竣介
 NHK
 日曜美術館
 NHK Sunday Museum
 50th Anniversary Exhibition
 50年展
 ピカソ 野見山暁治 岡本太郎 倉俣史朗
 石内都 諏訪敦 志村ふくみ 江里佐代子・朋子 熊谷守一
 長沢芦雪 ベーコン 松田権六 舟越保武 山口晃 須田賢司
 マグリット 曾我蕭白 岸田劉生
 ルオー 金森映井智 森口華弘・邦彦 アルベルト・ジャコメッティ
 葛飾北斎 歌川国芳 セザンヌ 舟越桂 香月泰男

NHK「日曜美術館」は、1976年の放送開始から2500回を超える長寿番組です。2026年に50年を迎えるにあたり、これまで番組に登場した“美”の魅力を伝える展覧会を開催します。本展では、番組を彩ってきた数々の名作・名品およそ100点を、5つの章で紹介します。あわせて、番組の出演者たちがつむいできた時代を超えて響く言葉を過去の放送から厳選して上映するとともに、高精細映像も組み合わせ、 “美”と人を繋いできた「日曜美術館」の歴史をご紹介します。

章構成（予定）

第1章 語り継ぐ美 ～時を越えて美を語る言葉・語らせる作品

1976年4月、日曜美術館50年の歴史は「私と〇〇」というタイトルで幕を開けました。
大江健三郎が語るフランシス・ベーコン、舟越保武が伝える松本竣介、モデルとなった矢内原伊作が伝えるアルベルト・ジャコメッティなど、各界の第一線で活躍するゲストの言葉と古今東西の作家と作品をご紹介します。

第2章 日本美の再発見 古代から明治まで

ある時代、ある人の視点で再発見された瞬間に輝く美があります。美術界にしばしば訪れるブームの中で、日曜美術館も時代の息吹をくみとり、“日美なりの”美の再発見を届けてきました。
村上隆、大野一雄、井浦新らが紡ぐ言葉で、縄文土器・土偶、伊藤若冲、曾我蕭白、葛飾北斎など、日本美術の名品が再び輝きだします。

第3章 工芸 伝統と革新

日曜美術館がこの50年の間、毎年欠かさずこつこつと発信し続けてきた「工芸」の世界。
正倉院の名品から始まり、伝統を継承し対話を重ねる人間国宝の技、古の技を超えようと精進する超絶技巧まで、世界に誇る日本の優れた工芸をご堪能ください。
正倉院宝物(模造)、松田権六、室瀬和美、森口邦彦、安藤緑山、塩見亮介など

第4章 災いと美

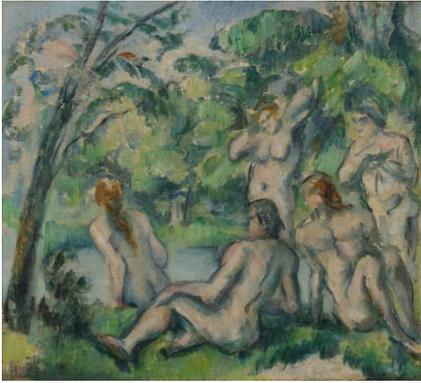
50年の歩みのなかでは、疫病や自然災害、繰り返される戦争、災禍に作家が向き合うことで生まれた“美(アート)”の存在もありました。災いと向き合い、理解し、受け止めるために美が果たしてきた役割とその力を考えます。あわせてパブロ・ピカソの傑作「ゲルニカ」を原寸大高精細映像で展示します。
香月泰男、巖光、野見山暁治、石内都など

第5章 作家の生き様と美 ～アトリエ&創作の現場

作家が最も長い時間を過ごすアトリエ。そこで1つの作品が、作家の身体を通して生まれ出ようとする瞬間を目の当たりにする醍醐味は格別です。放送時の映像とともに制作の過程で作家が語る言葉に耳を傾けながら、創造という行為の深淵を感じてみてください。

岡本太郎、柚木沙弥郎、志村ふくみ、加山又造、李禹煥、舟越桂、諏訪敦、山口晃

主な出品予定作品



ポール・セザンヌ 《水浴》1883-87年
大原美術館蔵



石田徹也 《飛べなくなった人》1996年
静岡県立美術館蔵



アルベルト・ジャコメッティ
《ヤナイハラI》1960-61年
国立国際美術館蔵 撮影：福永一夫



柚木沙弥郎 《いのちの樹》2018年
松本市美術館蔵



岡本太郎 《遭遇》1981年
川崎市岡本太郎美術館蔵



曾我蕭白 《柳下鬼女図屏風》
江戸時代・18世紀 東京藝術大学蔵

*出品作品は変更になる可能性があります。

開催概要

【展覧会名】 NHK日曜美術館50年展
NHK Sunday Museum 50th Anniversary Exhibition

【会場】 東京藝術大学大学美術館（東京・上野）

【開催期間】 2026年3月28日（土）～6月21日（日）

【休館日】 月曜日（ただし5月4日は開館）

【開館時間】 10:00～17:00（入館は閉館の30分前まで）

【主催】 東京藝術大学、NHK、NHKプロモーション

【協賛】 NISSHA

【巡回先】 静岡会場 2026年7月～9月<予定>

大阪中之島美術館 2026年10月10日（土）～12月20日（日）

【お問合せ】 [TEL:050-5541-8600](tel:050-5541-8600)（ハローダイヤル）

【公式サイト】 <https://nichibiten50.jp/>

【公式X・公式Instagram】 @nichibiten50

*会期中、一部作品の展示替えがあります。*観覧料等の情報は確定し次第、公式サイト等でお知らせします。

【報道関係のお問合せ】

「NHK日曜美術館50年展」広報事務局
（ユース・プランニングセンター内）担当：平野・芦田・池袋

TEL：03-6821-8445 FAX：03-6821-8869 E-mail：nichibiten50@ypcpr.com

NHK日曜美術館50年展

広報画像申請用紙

会場：東京藝術大学大学美術館（東京・上野） 会期：2026年3月28日（土）～6月21日（日）

- 本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展会期終了までとなります。
- 展覧会名、会期、会場名ほか画像クレジットを必ず掲載してください。
- 画像は全図で使用してください。部分使用などのご希望がある場合には、広報事務局へお問い合わせください。
- ウェブサイトにご掲載の場合は、コピーガード（※右クリック不可等）を施し、ダウンロードを不可にしてください。
- コピーガード対応が出来ない場合には、解像度を下げた画像をご用意しております。申請書にチェックのうえご提出願います。
- 本展会期中であっても、再放送や転載をされる場合はその都度申請くださいますようお願いいたします。
- 本展終了後の掲載、画像の二次使用はできません。速やかに破棄をお願いいたします。
- 基本情報と画像使用の確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で広報事務局までお送りいただきますようお願いいたします。
- 掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録データを、本展広報事務局へ1部お送り願います。
- 画像使用後は、データの破棄をお願いいたします。
- 広報画像(ご希望の画像にチェックを入れてください。)

<input type="checkbox"/> 1. プレチラシビジュアル 	<input type="checkbox"/> 2. ポール・セザンヌ《水浴》 1883-87年 大原美術館蔵 	<input type="checkbox"/> 3. 石田徹也《飛べなくなった人》 1996年 静岡県立美術館蔵 	<input type="checkbox"/> 4. アルベルト・ジャコメッティ 《ヤナイハラI》1960-61年 国立国際美術館蔵 撮影：福永一夫 
<input type="checkbox"/> 5. 柚木沙弥郎《いのちの樹》2018年 松本市美術館蔵 	<input type="checkbox"/> 6. 岡本太郎《遭遇》1981年 川崎市岡本太郎美術館蔵 	<input type="checkbox"/> 7. 曾我蕭白《柳下鬼女図屏風》 江戸時代・18世紀 東京藝術大学蔵 	

■貴媒体について 下欄にご記入いただいた個人情報は、本展覧会広報用写真貸出の目的にのみ使用し、それ以外の用途には使用しません。

貴社名			
媒体名	掲載コーナー、特集名（ ）		
※WEB掲載を予定している場合はチェックをお願いします	コピーガード対応	可	不可
掲載月号	月	日	発売（ 号） / 発行部数 部
ご担当者名	E-mail :		
連絡先	電話 :	FAX :	
チケット希望	【東京会場】読者プレゼントとして 5組10名分を		<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
チケット送付先	〒		

【報道関係のお問合せ】
「NHK日曜美術館50年展」広報事務局
(ユース・プランニング センター内) 担当：平野・芦田・池袋
TEL : 03-6821-8445 FAX : 03-6821-8869 E-mail : nichibiten50@yopcpr.com